



広報 土佐 まじょう

No.319



NEWS INDEX

- ・防災訓練..... 2 ~ 3
- ・まちのわだい..... 4
 - 木城町成人式(H21.1.1)
 - 第4回ボランティアまつり(H21.1.18)
 - 修学旅行で川原自然公園満喫(H21.1.23)
 - 楽器セット贈呈式(中央保育所)(H21.2.10)

- ・お試し滞在体験ツアー(H21.1.22~24)..... 5
- ・消防初め式..... 6
- ・シリーズ 文化財よもやま話42..... 7
- ・脱「メタボ」クッキング..... 8
- ・人間萬歳..... 9
- ・えほんの郷だより・町の人口..... 10

情報提供・お問い合わせ先 <Eメール> soumu@townkijo.jp

ホームページアドレス <U R L> <http://www.kijo.jp/>

<E-mail> info@townkijomiyazaki.jp

2009 3 月号

毎年5月第4日曜日は「宮崎県防災の日」



小丸川、高城川河口所

平成17年9月
台風14号時の高城橋

平成17年9月の台風14号により未曾有の被害が発生したことから、今後、個人・地域・行政が自律・協力をしながら、防災対策に積極的に取り組み、災害による被害を最小限に抑えていこうという趣旨で「宮崎県防災の日」を定めております。

防災訓練の必要性

災害が発生した時に被害を少なくする為には、落ち着いて適切な行動をとることが大切です。

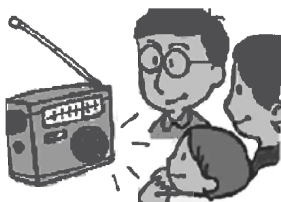
そのためには、防災訓練を行い、災害への対処方法を身につける必要があります。

防災訓練を積み重ねることにより、災害が発生したときの防災行動力を高め、被害を最小限に食い止める事ができます。



高原会場 救出・救助訓練(警察)

日ごろから、情報収集と訓練を



テレビ・ラジオをよく聞き、各地域を対象にした細かな気象情報を手に入れる

避難所・避難経路の情報、避難勧告を入手する方法などを災害時のために再確認しておく

「自分たちの地域は自分たちで守る」防災訓練に参加する。



救出・救助訓練(消防)

地域での防災活動（自主防災活動）

○ 自主防災活動の必要性

大地震など、大規模な災害が発生した場合、役場や消防などの防災関係機関は全力で防災活動を行います。しかし

- ・ 火災や建物の倒壊が多発して、直ちにすべての災害に対応できない。
- ・ 道路が壊れたり、倒れた建物や放置車両のため、消防車・救急車などの緊急車両の通行ができなくなる。

- ・ 電話がかかりづらくなり、消防や警察への通報が難しくなる。
- ・ 水道管の破損など断水となった場合、十分な消火活動ができなくなるおそれがある。
- ・ 役場職員も被災者となり、必要な人員が確保できないおそれがある。



えびの会場 炊き出し

などの理由で防災関係機関の活動が遅れることが予想されます。

このような時は、自らの手で初期消火や生き埋めになった人の救出、負傷者の手当てなどを行い、少しでも被害を少なくしなければなりません。そして、その活動は1人では小さな力であっても、隣近所の方々と助け合い、力を合わせれば大きな力を発揮します。

残念ながら地震などの災害の発生を防ぐことはできませんが、災害に対する小さな取り組みを重ねる事によって、皆さんが受ける被害を限りなく少なくすることができます。

災害時応援協定

木城町では西都児湯広域市町村における災害時支援に関する協定を西都児湯の6市町村と締結しております。内容については、災害応急活動に必要な職員の派遣や車両及び資機材の提供、食料品・飲料水及び生活必需品の提供等になっております。また、飲料水については、南九州コカコーラボトリング株式会社及び宮崎県農協果汁株式会社と救援物資協定を締結しております。

今後は、食料品等の備蓄にも取り組んでいきます。



協定調印式

防災の日の取り組み

宮崎県総合防災訓練

平成21年5月24日（日曜日）に県の総合防災訓練が行われます。

今回は、木城町・高鍋町の2町で開催されます。木城町においては災害時避難訓練、避難所開設・運営、炊き出し訓練、林野火災消火訓練等さまざまな訓練が行われます。多くの皆様にご協力をお願いしますが、町民の皆様の積極的なご参加、ご見学をお願い致します。



須木会場 林野火災

平成21年 木城町成人式
1月1日(元旦)

元旦恒例の木城町成人式が、午前7時から城山公園で行われました。少し雲がかかっていましたが式典中には美しい初日が登り、参加者は新しい年の願いを、また成人者としての自覚を込めて手を合わせていました。今年は75名の成人者で、そのうち46名の新成人が華やかな着物やスーツ姿に身を包み出席しました。式典では、出席者の紹介のあと、成人者代表の吉岡雄輝さんに成人証書と永岡のぞみさんに記念品が贈られました。また、田口町長が「かけがえのない人生を進んでください」と祝辞を述べ、新成人を代表して永田恭章さんが、「地域のために奮闘し、支える側の立場になっていきます」と誓いました。



第4回木城町ボランティアまつり 1月18日(日)

今年で4回目となるボランティアまつりが、町体育館で行われました。今年も、ボランティア団体の活動紹介、ボランティア連絡協議会やボランティアセンターに登録している団体、個人・地域の活動内容など、250名の参加で賑わいました。会場では、木城っ子チャボラ・サークルのメンバー15名による手話校歌をはじめ、福祉バザーやおじゃみづくり、たまごでアート、押し花、絵本の読み聞かせなどの体験コーナー、また、食のコーナーでは、ぜんざい・豚汁、加工品の販売、ハイゼックス炊飯（非常用包装食）の実演なども行われボランティア活動に対する理解を深めていました。最後のお楽しみ抽選会也大いに盛り上がりしました。



修学旅行で川原自然公園満喫 1月23日(水)

川原自然公園でのカヌー体験。何の変哲もない光景だが、乗っているのは茨城県立取手第二高等学校の生徒。この校名を耳にしてみず思ひ浮かんだことは、全国高校野球で桑田・清原のPL学園を破り優勝した名門校。"いま注目の宮崎へ"ということで南九州への修学旅行を実施されたそうです。県内4箇所への体験プログラムを計画し、その内川原自然公園では32名の生徒さんがカヌー体験をされました。3時間と短い時間でしたが、初めて乗るカヌーに手こずりながらも自然を満喫されていました。これを機に、観光宮崎同様、観光木城をもっともっと発信していけたらと感じたところです。



楽器セット贈呈式(中央保育所) 2月10日(火)

東児湯少年婦人防火委員会は、この度木城町中央保育所に楽器セットを贈られた。これは、日本防火協会が行う「防火・防災普及啓発推進助成事業」を活用して、"幼児期から火遊び防止のしつけをし、将来立派な人間になるための防火思想の普及啓発を行い民間防火組織等を育成すること"を目的とした助成事業。贈呈が終わると、園児は電子オルガンに合わせて元気な歌を披露してくれました。これまでも毎月避難訓練等を行っている中央保育所。いただいた電子オルガンを大切に使い音楽を通して元気な園児を育てるとともに、防火意識を今以上に高めたいと感謝されていました。



平成20年度木城町お試し滞在体験ツアーについて

本町では、移住促進を進めるため、移住希望者を対象とした短期滞在事業「お試し滞在体験ツアー」（宮崎県二地域居住等促進支援事業）を昨年度に引き続き、2泊3日（1月22日（木）～24日（土））の日程で実施しました。



今回は、岡山県津山市から1組3名、鹿児島県日置市から1組3名が参加され、本町の魅力を実際に体験していただきました。

1日目は、オリエンテーションで町の概要等を説明し、その後にスーパーや医療機関など生活環境の施設を見て回り、夜には町内在住者の方を交え、だれやみ交流会を開催し、本町の良さや生活・環境の話などで盛り上がりました。

2日目は、体験活動ということで、日向新しき村において、絵付け体験を行い、その後に、村内で昼食をとりながら交流を深め、有意義なひとときを過ごしました。午後からは、本町は県内のほぼ中心部にあるため、短時間で移動できることを実感していただくため、自由時間とし、実際の生活を体験していただきました。



最終日は、宿泊場所となっていた川原自然公園でカヌー体験を実施し、その後に解散式を行い、今回のツアーに関するアンケートにご協力いただき、名残惜しみながら3日間の滞在体験ツアーを終了いたしました。

参加された方々のアンケートには、「本町の生活などがイメージできて良かった」、「住民の方々が優しく楽しく過ごせた」など、ありがたい回答もいただきましたが、「空き家や求人などの情報をもう少し知りたかった」などの貴重なご意見もいただきました。

今後は、移住希望者のニーズに応えられるよう、空き家情報バンク制度などを充実させ、水と緑の豊かな自然を満喫できる"木城町"を全国に発信し、移住促進活動に取り組んでいきたいと思ひます。



平成21年木城町消防初め式 1月9日(金)

第2分団第8部 通常点検の部優勝

新春を飾る木城町消防初め式が、町営グラウンドを会場に、甲斐政治団長以下139名が参加して開催されました。各部とも訓練の成果を発揮し、きびきびとした統率された動作を披露していただきました。通常点検の部では、8部（田神・岩戸）が2年連続優勝を勝ち取りました。その後、機械器具点検や放水試験などが行われました。

今年の各部門の成績と表彰は次の結果となりました。

【成績】 (敬称略)

- 通常点検の部 第1位 第2分団第8部 (田神・岩戸)
- 〃 第2位 本 部 (町内全城)
- 〃 第3位 第1分団第2部 (出店・四日市・中川原)

● 機庫点検優良の部

- 最優秀賞 第1分団第2部 (出店・四日市・中川原)
- 優秀賞 本 部 (町内全城)
- 優秀賞 第1分団第1部 (田畑・一向瀬・重木)
- 優秀賞 第1分団第6部 (中原・陣之内・牧之内・溜水・百合野)

● 優秀指揮者の部

- 本 部 部長 鈴木貴弘
- 〃 第1分団第4部 部長 長友信也
- 〃 第1分団第2部 部長 壺岐和寿

【表彰】 (敬称略)

- 県 知 事 表 彰 第1分団第4部 団 員 永岡秀典

県消防協会長表彰(精績章)

- 〃 〃 第1分団第4部 団 員 河野光男・第1分団第4部 団 員 須田美尊
- 〃 (兄弟表彰) 第1分団第5部 副部長 牧草謙児・第2分団第9部 班 長 熱田高志
- 〃 (内助の功) 第2分団第7部 団 員 宗石栄治・第1分団第4部 班 長 宗石栄男
- 中村美紀

東 児 湯 支 部 長 表 彰

- 〃 第1分団第2部 団 員 西田誠司・第1分団第2部 班 長 森 伸一郎
- 〃 第1分団第3部 団 員 藤井 学・第1分団第6部 団 員 大橋康宇

町 長 表 彰

- 〃 本 部 部 長 鈴木貴弘・第1分団第1部 部 長 山岡卓郎
- 〃 第1分団第2部 部 長 壺岐和寿・第1分団第3部 部 長 稲口勝哉
- 〃 第1分団第6部 部 長 松本文勝・第2分団第7部 部 長 日高 修
- 〃 第2分団第8部 部 長 重永建二・第2分団第10部 部 長 江藤輝幸
- 〃 第2分団第11部 部 長 中嶽全志・ラ ッ パ 隊 隊 長 中村伸悟

団 長 表 彰(25年表彰)

- 第1分団第1部 団 員 與田和久

団 長 表 彰(20年表彰)

- 〃 第1分団第2部 団 員 西田誠司・第1分団第3部 団 員 江口将生
- 〃 第1分団第3部 団 員 藤井 学・第1分団第6部 団 員 久保 功
- 〃 第1分団第6部 班 長 平田明則

団 長 表 彰(15年表彰)

- 〃 本 部 団 員 谷岡 潔・本 部 団 員 濱砂光章
- 〃 第1分団第2部 部 長 壺岐和寿・第1分団第3部 団 員 清 泰典
- 〃 第2分団第9部 班 長 圖師博規・第2分団第9部 団 員 黒木雄輔
- 〃 第2分団第10部 団 員 中武美樹男



「高城合戦を彩る武将達② 島津義久について」

今回は、島津義久について紹介したいと思います。

島津義久は、天文二年（一五三三年）に島津家第十五代当主 貴久の子として伊作城（現在の鹿児島県日置市）にて生まれました。兄弟には、後に島津四兄弟として、九州戦国期に名の知られる義弘、歳久、家久などがいます。この兄弟の中でも二男である義弘と比較の対象として見られることが多いですが、祖父に当たる忠良によれば、大将としての心得を義久に、総司令官としての心得を義弘に教えようとしていたと言われています。これは係に對する忠良の期待が現れているということでもあります。

その後、永祿九年（一五六六年）に義久は家督を相続し、元龜二年（一五七一年）に貴久の死後に十六代当主となります。

その後、島津氏は、元龜三年（一五七二年）の木崎原の戦いにより、伊東氏を破り、その勢力は大きなものとなってきました。そこで、豊後国（現在の大分県）の大友氏が日向方面に南下し、高城を攻撃することになります。これが、天正六年（一五七八年）の高城の戦いでありま。

この戦いにおける、島津側の体制は、佐土原城から島津家久が、山田信介有信と共に約三千の軍勢を率いて高城に入ります。その後詰めとして、島津義弘は歳久、征久、伊集院忠棟、上井寛軒などと共に、小丸川下流に当たる、財部城（現在の高鍋町の舞鶴公園）に入るようになります。それとは別に義久は、島津の本隊を率いて、薩摩国（現在の鹿児島県）から、高城より約二十



根白坂の陣地跡（椎木字陣ノ内）

km離れた佐土原城に陣を構えて、大友氏の攻撃を迎え撃つこととなります。軍勢の数では島津側は、圧倒的に不利であったものの、お家芸であった釣り野伏戦法によって、大友氏の軍勢を粉砕し、その戦いに勝利を収めることとなります。

これらの戦略を決定したのが義久と言われ、弟である義弘達を現地へ派遣・指揮を行い、その後の九州内における勢力分布に大きな影響を与える働きをしました。

また、この戦いでは敵味方関係なく、多大な犠牲者が出たので、福昌寺（現在の鹿児島県日置市）から三百人ほどの僧を派遣し、供養を行い、その後に宗麟原供養塔を建立しました。

その後、島津氏は、肥後国（現在の熊本県）、筑前国、筑後国（いずれも現在の福岡県）など九州北部の侵攻を続けていき、その勢いは加速する一方でありました。天正十二年（一五八四年）には、沖田畷（おきたなわて）の戦いで龍造寺（りゅうぞうじ）氏を破り、天正十四年（一五八六年）の戸次川（べつぎがわ）の戦いでは、豊後国まで攻撃を果たすこととなります。

しかし、天正十五年（一五八七年）の豊臣秀吉の九州征伐では、その弟、秀長の大軍が日向を攻撃にきました。そして、高城を包囲し、城の南にある根白坂に陣を構えて、島津側を追い込む攻撃を開始することになります。

その高城の後詰と軍勢派遣を阻むことになる根白坂を奪還すべく、島津側は二万の軍勢で夜襲を仕掛けました。しかし、多数の犠牲を出しながらも、勝利を拾えず、実力の差を思い知らされた義久は、秀長に和睦を申し入れ、頭を丸めて泰平寺（現在の鹿児島県薩摩川内市）にて、秀吉に謝罪し、降伏をしました。これにより、九州制覇は夢と終わることになります。

以上のように、当時の九州全域における、島津氏の戦いを兄弟を中心にまとめあげたリーダーがこの義久であると言えます。現地で陣頭指揮を行った義弘に比べて、その存在は地味なものと思われがちですが、その価値をもっと深く我々は理解する必要があると言えます。

（教育課 白岩 修）

（参考文献）

- 「歴史群像シリーズ 戦国セレクトション 裂帛島津戦記」2001年 学研
- 「歴史群像シリーズ 戦国九州三国志」2008年 学研
- 「高城戦記」山内 正徳 2008年 鉾脈社
- 「島津義久」桐野作人 2005年 PHP文庫

おなかまわり
スッキリ

脱「メタボ」クッキング



「しっかり噛んで食べ過ぎを予防するレシピ」

しっかり「噛んで」食事をされているですか？よく噛むことで食事をすると満腹感を感じる前に食べ過ぎてしまい
ます。そのためにもしっかり噛んでゆっくり食べることはとても大切です。とは言っても、よく噛んで食事をすることは意
外と難しいですよね？海藻類や乾物、豆類や根菜類など「噛みごたえのある食材」を料理に使うことを おすすめ
します。
＜木塚町食生活改善推進員＞

豆や繊維の多い野菜を使っています。

ポークビーンズ

＜材料4人分＞

豚ミンチ	150g
玉ねぎ	150g(1/2個)
セロリ	100g(1/2本)
大豆水煮	200g
トマト水煮缶	400g(1缶)
コンソメ	5g
ウスターソース	大さじ1
ケチャップ	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
塩・こしょう	少々
サラダ油	小さじ1



＜1人当り摂取量＞
エネルギー 218 kcal
塩分 1.7 g

＜作り方＞

- ① 鍋でサラダ油を熱し、豚ミンチを炒める。肉に火が通ったら玉ねぎ・セロリを加えさらに炒める。
- ② 大豆水煮を加えて軽く炒め、トマト水煮缶を加えた後、調味料を入れて中火で15分程度煮込む。
- ③ 大豆が柔らかくなったら、最後に塩・こしょうで味を整える。

せん切り大根やさといちを入れた噛みごたえのあるサラダです。

せん切り大根のゆずマヨサラダ

＜材料4人分＞

せん切り大根	40g
さといち	50g
にんじん	20g
ささいゆ	40g
ゆず胡椒	小さじ1/2
ポン酢	小さじ1
ゴマ油	少々
マヨネーズ	大さじ2



＜1人当り摂取量＞
エネルギー 119 kcal
塩分 1.4 g

＜作り方＞

- ① せん切り大根はお湯で戻して食べやすく切り、水気を絞っておく。にんじん・さといちはせん切りにしておく。ささいゆは食べやすくさいておく。
- ② 調味料を合わせて食べる直前に材料と混ぜ合わせる。

＜メタボ撃退ひとくメモ＞

肥満予防だけではない「噛む」効果

- ① 消化・吸収の促進
- ② 歯周病やむし歯の予防
- ③ 脳の活性化
- ④ 糖尿病の予防
- ⑤ 気持ちのリラックスやストレス解消



地区やグループへの調理実習を行っています。



調理実習の依頼は

保健センター(TEL 32-4010)まで

※食生活改善推進員と栄養士が地区にうかがいます。



このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろんな方々に登場していただきます。
さて、今回登場するのは、この人！

Nin Gen Ban Zai 人間萬歳



なか むら まさ ゆき

中村政幸さん(25歳)横小路

◇お 仕 事 配管工

◇趣 味 映画鑑賞

◇家族構成 妻(都)、長女(煌:^{きらら}4ヶ月)

(自己紹介)

去年10月に我が家に誕生した長女 煌(きらら)の子育てと仕事を頑張っています。産まれて間もないときは夜鳴きがひどくて、朝方まで抱っこしていたこともあります。また、最近

は仕事が忙しく、時には深夜2時に帰宅し6時にはまた仕事に出かける事もあり、妻には大変な思いをさせていますが、これからも3人で楽しい日々を過ごしていきたいです。

(パパと目が合うと嬉しそうに微笑んでいた煌ちゃん。あの笑顔のためなら忙しい仕事も頑張れますよね！)

(最近の出来事！)

年末ジャンボ宝くじが3千円当たったり、正月に行ったパチンコで4万円勝ったりと今年は金運がいいのかも？(笑)

(4万円も！羨ましい！！その金運分けてほしい！ちなみに私は年末ジャンボ宝くじ今年も300円でした！)

(その他…コメント)

生まれ育った町、木城が大好きです。自然豊かなこの町で娘の成長を見守っていきたいと思います。将来、娘の参観日や運動会で、お互い親になった同級生と会うのがとても楽しみです。

(参観日や運動会がちょっとした同窓会になりそうですね。煌ちゃんもこの町の自然とたくさん触れあって、パパとママのような素敵な人に育ってね！！ ～^{ポニー}ponyō～)

○木城町消防団 団長・副団長任命式

2月9日(金)、役場応接室において、団長及び副団長の任命式が行われました。

甲斐政治団長は、消防団活動も、団員の確保など厳しい状況にありますが、消防本来の使命と町民の負託に応えるべく消防精神を堅持し、日々訓練等に精進しますと新たな決意を述べられました。任期は、平成21年2月1日から2年間。



消 防 団 長	甲 斐 政 治 (出店西)	【写真中】
消防団副団長	中 村 裕一郎 (百合野)	【写真左2】
”	矢 野 哲 也 (リバーサイド・コスモス)	【写真右2】
第 1 分 団 長	永 友 直 仁 (中椎木)	【写真左1】
第 2 分 団 長	吉 良 清 志 (田 神)	【写真右1】

村上康成絵本原画展 「ピーマン村からアウトドアまで」

2009. 3. 14(土) ~ 4. 12(日)

料金 大人500円・小中高生300円(町内一割引)



「水ぎわ族」を自称する自然派アーティスト・村上康成とことばの魔術師・中川ひろたかの絵本のコラボレーション。

木城えほんの郷で、4冊の絵本原画展と人気シリーズ「ピーマン村絵本」新作『ランドセルがやってきた』のメイキング話、ミュージカル「みんなともだち」や「だじゃれグランプリ」など、とめどなく広がる世界。

歌もいっぱいトークライブをどうぞお楽しみに!!



参加費申し込みは
木城えほんの郷
39-1147まで



トークライブ

3月15日(日)

13時~15時

料金 大人1000円
小中高生500円



参加費(入場料含む)
大人800円・小中高生500円 幼児200円
参加申し込み 木城えほんの郷
39-1141

やわらかな陽ざしのもと
春の一日を一緒に楽しみませんか?

木城えほんの郷は、
そんな小さな命に味方
する森づくりの「みど
りのゆりかご銀行」のた
ねまき」を今年も行い
ます。
草花の種子をまいたり、
しいたけのコマ打ちを
したり、春の若菜摘みを
よもぎ炊きを作ったり、
もぎだんごを作ったり、
...



みどりのゆりかごのたねまきの日に
みんなで春を食べよう!

3月8日(日) 10時半~



春になると、
さまざまな草花や木の芽たちが、
いつせいに顔をのぞかせます。
虫や鳥たちもまた、私の出番!と
にぎやかにうき始めます。
実のなる木や野の花の咲く森には、
チヨウウや小鳥たちがたくさんやって
きます。

【町の人口】(21年2月1日現在) ●人口 5,358人(先月比 - 5人) ●男 2,563人(±0人) ●女 2,795人(- 5人)

【世帯数】2,056世帯(先月比 - 2世帯) 【町面積】146.02km²

【発行】木城町役場 〒884-0101 宮崎県児湯郡木城町大字高城1,227-1 TEL.0983-32-4725・FAX.0983-32-3440

【編集】総務課